

## 男のロマン

礼 恭司

男のロマン どこにある  
情熱を秘めた 胸にある  
がむしゃらだった いったって  
走りつづけて 幾十年  
ふり向きや人生 風の中  
ふり向きや人生 雨の中

時には苦い 酒をのみ  
時にはっらい 恋もした  
燃やした血潮は 熱かった  
昭和ふたけた どこまでも  
おくれた春なら 遅咲きの  
まだまだ咲かせる 花がある

転んで起きて . . .